

平成 29 年 11 月 16 日

報道機関 各位

東北大学研究推進部研究推進課

「超高齢社会 元気に、楽しく生きる知恵 —医歯学と工学の融合技術の挑戦—」の開催について

日本学術会議東北地区会議では、平成 29 年度公開学術講演会「超高齢社会 元気に、楽しく生きる知恵—医歯学と工学の融合技術の挑戦—」を以下のとおり開催します。

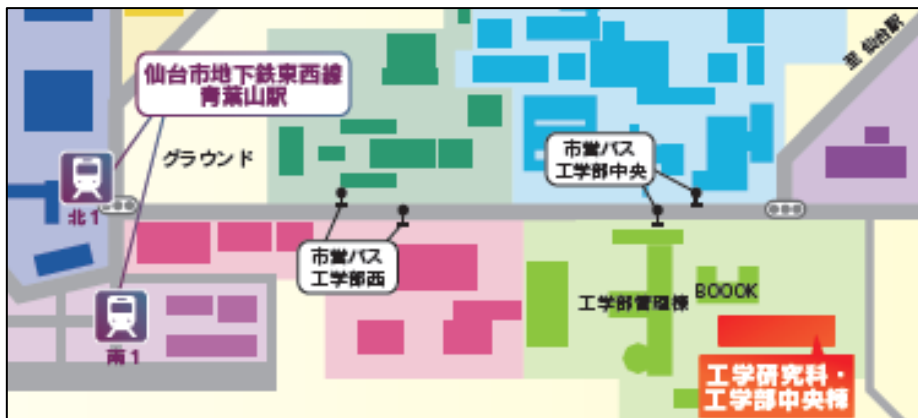
日本の人口は、2050年には1億人を切り、2100年には4800万人になるだろうと予想されております。しかもその1/3以上が65歳以上の老年人口となります。本講演会は、今後予想される超高齢社会の到来に向けて、健康で豊かな生活を送るためには何が必要か、また解決すべき技術課題は何かということについて、4名の先生方の講演を通じて考えます。

つきましては、本講演会を広く周知していただくとともに、当日は取材の上、紙面、番組等でご紹介くださいますようお願いいたします。

詳細は以下のとおりです。

1 日 時:平成 29 年 11 月 25 日(土)13 時 30 分～17 時

2 場 所:東北大学青葉山東キャンパス工学研究科・工学部中央棟 2 階大講義室
(仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6)



3 主 催:日本学術会議東北地区会議

4 対 象:どなたでもご参加いただけます

5 参加費:無料

6 講 演:

(1)川島 隆太 (東北大学加齢医学研究所長)

「スマート・エイジング ～認知症ゼロ社会の実現を目指して～」

(2)永富 良一 (日本学術会議第 23-24 期連携会員、東北大学大学院医工学研究科教授)

「自分の足腰で末永く生活するために」

(3)出江 紳一 (日本学術会議第 22-23 期連携会員、東北大学大学院医工学研究科教授)

「超高齢社会の生活を支えるリハビリテーション機器の開発」

(4)佐々木 啓一 (日本学術会議第 24-25 期連携会員、東北大学大学院歯学研究科長)

「異分野連携による新たな歯科医療技術の創出」

7 参加申し込みについて

当日受付も可能ですが、参加人数把握のため、事前申し込みをお願いします。

8 参加申し込み方法

メールまたは FAX(別添のチラシ裏面の参加申込書)によりお申込みをお願いします。

氏名・参加人数・所属組織、団体等・ご連絡先(TEL・E メール)を記入し、研究推進部研究推進課(日本学術会議東北地区会議事務局)までお送りください(下記お問い合わせ先参照)。

9 取材の申し込みについて

当日、取材をご希望される場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

(講演会に関すること)

東北大学 研究推進部研究推進課
(日本学術会議東北地区会議事務局)

担当 研究総務係 小山、佐藤

電話 022-217-4840

E-mail kenkyo@grp.tohoku.ac.jp

(取材に関すること)

東北大学 医工学研究科
(日本学術会議東北地区会議代表幹事)

担当 研究科長・教授 厨川 常元

電話 022-795-6948

E-mail tkuri@m.tohoku.ac.jp